

十和田市 社協だより

合同特集号

十和田市 共同募金委員会広報

令和8年10月発行 第141号



障がい者スポーツ体験
「フライングディスク」に挑戦しました



福祉体験学習（車イス・視覚障がい体験）
バリアフリーについて考えました

中高生ボランティアスクール

8月6日（木）、7日（金）の2日間、「中高生ボランティアスクール」を開催しました。
※詳細は2ページをご覧ください。



各種情報や行事の様子を
発信しています



Instagram Facebook



高齢者グループホームでの活動
カルタや歌を一緒に楽しみました

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています

告知／第22回十和田市社会福祉大会

「十和田市社会福祉協議会法人化60周年」「赤い羽根共同募金運動開始80回」「ゆめ色フェスティバル開催40回」の3つの節目を記念した社会福祉大会を開催します。

日時 10月16日（金）10:30～15:30

会場 十和田市民文化センター

記念式典のほか、障がい者団体・施設のステージ発表、赤い羽根共同募金クイズ大会、作品展示、販売などを行います。



記念講演 講師

まい うみ しゅうへい
舞の海 秀平 氏

詳細は、3ページをご覧ください。

主催 十和田市社会福祉協議会・十和田市・十和田市共同募金委員会

目次

- ・中高生ボランティアスクール …… 1～2
- ・夏休み寺子屋 …… 2
- ・第22回十和田市社会福祉大会 …… 3
- ・十和田市社会福祉協議会ボランティアセンター …… 4
- ・社協ダイアリー（行事紹介）
しゃきょう情報ひろば …… 5
- ・赤い羽根共同募金 …… 6～10

夏休み寺子屋

開催日：7月22日(水)～24日(金)、28日(火)～30日(木)

児童の“遊び・学びの場”と、ボランティアの“見守り・伝えの場”を融合した身近な居場所づくりを目的として、東小学校と南小学校の1～3年生を対象に開催しました。児童40人が参加し、期間中午前9時から午後4時までの間をボランティアの見守りのもと過ごしました。

ボランティア協力者数：大人29人 児童8人

■ 東小学校区

場所：東ふれあい会館 協力：東小学校区夏休み寺子屋実行委員会、昨年参加した4年生



十和田消防PR活動プロジェクトチームの方を講師に招き、防災の講話と消火体験を行いました



体操教室を開いている小野かすみさんと一緒に、ストレッチや体操で体を動かしました

風車作りの様子。色とりどりのテープを貼って、自分だけのペットボトル風車を完成させました



■ 南小学校区

場所：南コミュニティセンター 協力：十和田地区更生保護女性会



初日に作った寺子屋看板。自分で描いた似顔絵を飾りつけました

寺子屋縁日の様子。ヨーヨー釣りや射的、うまい棒つかみどりなどを楽しみました



最終日の昼食は、ボランティアさんお手製のカレーライス。何度もおかわりする子もいました

中高生ボランティアスクール

開催日：8月6日(木)、7日(金)

人の役に立つことの喜びや共にたすけあい生きることの大切さを学ぶことを目的として開催し、ボランティア活動に関心のある中高生17人が参加しました。

ボランティア協力者数：4人

さまざまな「たすけあい・支え合い」の活動を知り、「自分にできること」を真剣に考えました

ボランティア講話



三小地区コミュニティ協議会会長の大巻義治さんから、ボランティア活動とはどういった活動かについてお話いただきました

障がい者スポーツ体験



公認審判員の太田修身さんと金淵友美さんから、「フライングディスク」(プラスチック製の円盤を投げる競技)を教わり、ゲームを楽しみました

保育施設・高齢者グループホームでの活動



5つの保育施設と3つの高齢者グループホームで、園児・入居者との交流、清掃、食事の準備・片付けなど、さまざまな活動を体験しました

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています

「十和田市社会福祉協議会法人化60周年」「赤い羽根共同募金運動開始80回」「ゆめ色フェスティバル開催40回」記念

第22回十和田市社会福祉大会を開催します

主催：十和田市社会福祉協議会・十和田市・十和田市共同募金委員会

令和8年

入場無料

10月16日(金)

10:30～15:30

会場 十和田市民文化センター

【ご注意】

駐車可能台数には限りがあります。来場の際は、公共交通機関や近隣の有料駐車場をご利用ください。

タイムスケジュール

- 10:00 開場
- 10:30 ゆめ色フェスティバル 2026
- 11:30 赤い羽根共同募金クイズ大会
- 13:00 第22回十和田市社会福祉大会
 - ・オープニングアトラクション
 - 「Teamゆめ色festival
 - 大合唱 パブリカ&世界に一つだけの花」
 - ・十和田市社会福祉協議会関係表彰
 - ・十和田市共同募金関係表彰
- 13:50 福祉の作品コンクール「ほんわかハート展」表彰
- 14:20 記念講演
- 15:30 閉会

プロフィール

■舞の海 秀平 氏 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町出身
1968年2月17日生まれ。日大相撲部にて活躍。
山形県の高校教師の内定が決まっていたにもかかわらず、周囲の反対を押し切って、夢であった大相撲入りを決意。新弟子検査基準(当時)の身長に足りなかったため、頭にシリコンを入れて新弟子検査に合格。角界最小の身体ながら、「猫だまし」、「八艘飛び」等ファンを驚かせる数々の技をくりだし、“技のデパート”の異名をとる。1999年11月の引退までに、技能賞を5回受賞。
現在は、NHK大相撲解説者などをつとめるほか、テレビ・ラジオなど幅広く活躍中。生まれ故郷の青森県鰺ヶ沢町の「ふるさと大使」。
2011年より近畿大学経営学部客員教授に就任。

ゆめ色フェスティバル 2026

障がい者団体、施設の方々の社会参加の促進と友愛を目的とした芸能発表を行います。各団体・施設のアイデアあふれるステージと練習の成果をご覧ください。



もっと知ろう！赤い羽根共同募金クイズ大会

「じぶんの町を良くするしくみ。」として地域の福祉活動や災害時の支援に役立てられる赤い羽根共同募金。活動をより知ってもらうためにクイズ大会を行います。



そのほかの催し

14:50まで開催

高齢者サロン
福祉関係事業所
ゆめ色フェスティバル出演団体による
活動紹介・作品等の展示販売

ほんわかハート展
優秀作品の展示



この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています

こんにちは 十和田市社会福祉協議会ボランティアセンターです

十和田市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、誰もが暮らしやすいまちづくりの一翼を担う“ボランティア・市民活動団体”を応援するためにさまざまな活動をしています。

■ボランティアセンターの業務

つなぐ ボランティア活動を始めたい・頼みたいなどの相談に応じ、ボランティアを必要とする企業・施設と活動したい方の連絡調整を行っています。

ささえる 車両やレクリエーション物品等の貸出、ボランティア保険の加入受付、保険料の一部助成を行っています。

しらべる ボランティア活動をしている個人・団体の登録を行うほか、施設での受入状況などの調査を行っています。

◆福祉施設での活動先をお探しの方は、お問い合わせください。

つたえる ホームページや広報、掲示板などを活用して、ボランティア活動や各種助成金の情報を提供しています。また、ボランティアの重要性やボランティアセンターの役割を広く伝えています。

そだてる 児童や高齢者、障がい者を対象に活動しているボランティア団体を応援するため、活動経費の一部助成を行っています。また、災害ボランティアの育成・養成を目的とした研修会を開催しています。

つくる 十和田市社会福祉協議会で主催する行事を、ボランティア活動参加の機会として提供しています。

■災害時に備えて

大規模災害発生時、十和田市の要請により、災害復興支援に特化した“災害ボランティアセンター”を設置・運営します。ボランティアの受け入れやニーズの把握（活動を必要とする世帯がどのくらいか調べる）、活動場所への派遣調整などを行います。

いざというときに備え、平時から地域のボランティアとの連携・協力を大切に、十和田市総合防災訓練での運営訓練の実施、災害ボランティア活動を学ぶ研修会の開催など活動しています。



昨年の研修会の様子

■気軽に取り組めるボランティア活動



トワレにある収集BOX

気軽に取り組める活動に「収集ボランティア」があります。使用済みの切手やプリペイドカード、書き損じハガキ、ベルマーク、プルタブを集めています。切手等は、障がい者支援を行う神戸市のNPO法人「誕生日ありがとう運動本部」に送っています。

プルタブは換金して、十和田市社会福祉協議会の各種事業に活用しています。使われなくなったものを集めることが、地域福祉等の貢献につながります。



フードドライブ（食品の寄付）、募金、地域の行事に参加するなど気軽にできる活動です。

社協ダイアリー 6～8月に開催した行事等の様子を紹介しします

みんなのクローゼット×どうぞの服

6月21日（日）、十和田市民文化センターで子ども服のリユース事業「みんなのクローゼット×どうぞの服」を開催しました。今回から、同様の活動を行っていた十和田市、親子でゲーム会との共催になり、100人以上の親子連れで会場がにぎわいました。



ボランティア協力者数 2人



チャレンジ！手話講座

6月27日（土）から全8回、市民交流プラザトワレで初心者向けの「チャレンジ！手話講座」を開催しました。手話に関心のある市民9人が受講し、自分の名前や家族、仕事などを紹介する手話を学びました。受講者は講師の表情と手話を熱心に見つめながら、動きを真似していました。

この事業は、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています

第3期地域福祉活動計画第1回策定委員会

8月17日（月）、市民交流プラザトワレで「第3期地域福祉活動計画」の第1回策定委員会を開催しました。この計画は、令和9～13年度における十和田市社会福祉協議会の活動の方向を定めるものです。計3回の開催で、地域の福祉を支える委員16人とともに「第3期十和田市地域福祉計画」と連携・協働を図る計画策定を進めていきます。



しゃきょう

Information

情報ひろば

催しや募集に関するお問い合わせはお気軽に社協までご連絡ください。

23-2992

～ともにつくる「安心して暮らせる とわだ」～ 会費納入へのご協力をお願いします

10月1日より、各町内会を通じて、十和田市社会福祉協議会会費納入のご協力をお願いしております。

皆さまからいただいた会費は、「住民が支え合い、その人らしく健やかで安心して暮らせる とわだ」を目指し、地域福祉推進のために行う各種事業活動に活用させていただきます。

皆さまのお気持ちが地域の福祉をつくり、支えています。

本年度もご協力くださいますようお願い申し上げます。



©イラスト協議会

皆さまからの善意

令和8年6月1日から8月31日までの間にいただいた分を掲載します。

福祉基金

匿名 1件 5,000円

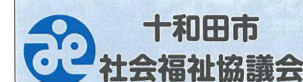
物品寄贈

フードバンク・サポート事業で活用します

・末日聖徒イエス・キリスト教会三沢支部 様 米、食品等

地域福祉推進のための各種事業で活用します

・十和田商工会議所 様 プルタブ 21kg
・市民の皆さまから 4件 プルタブ 9.4kg



みんなの会費が
福祉をつくり
みんなの募金が
福祉を支える

皆さまのあたたかいご協力が
感謝申し上げます
今後ともご支援ご協力を
よろしくお願い申し上げます



十和田市社協だより 令和8年10月発行 第141号
編集・発行 社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会
住所 〒034-0011 十和田市稲生町18-33
電話 0176-23-2992 市民交流プラザ内
E-mail welfare@towada-shakyo.or.jp
ホームページ http://towada-shakyo.or.jp

社協HPはコチラ



この広報は、赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金

八十周年

ありがとう。これからも一緒に。

80回目の赤い羽根共同募金運動、始まります

今年は、80 回目の節目となる赤い羽根共同募金運動です。

令和 8 年 10 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで、全国一斉に募金運動が行われます。

80 回目も、地域を支える思いやりを未来へつないでいきます。

※十和田市共同募金委員会では令和 8 年10月1日から12月31日までを募金強化期間としています

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、地域で支援を必要とする高齢者、障がいのある方、子どもたちなどを支える福祉活動に活用されています。

私たちが暮らす十和田市で集まった募金は、主に十和田市の福祉活動に役立てられます。

十和田市を良くするために、今年もまた赤い羽根共同募金運動に、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



ありがとうの気持ちを
赤い羽根にのせて

今年の目標額は
7,470,000 円

共同募金は、事前に使い道や集める額を決めた上で募金活動を行う「計画募金」です。青森県共同募金会では、市町村共同募金委員会から申請された、地域で行う福祉活動の必要額をとりまとめ「目標額」を決定します。いただいた募金は、青森県共同募金会に集約され、翌年度配分されます。

十和田市では、令和 9 年度の地域福祉の推進のため、十和田市社会福祉協議会が実施する 9 事業に「地域助成」として配分されます。このほか、県内の社会福祉施設や団体への「広域助成」、災害等準備金などに活用されます。



あなたの募金が 地域の未来を支えます

児童福祉

ほんわかハート展事業

思いやりの気持ちやたすけあいの気持ちを育むことを目的に、「ほんわかハート展」を開催します。作文・絵画・標語・ポエム・写真・書道の作品を募集し、入賞作品を市内の商業施設に展示することで、福祉について考える機会づくりを進めます。

令和 8 年度にお寄せいただいた募金を活用し、令和 9 年度に実施する事業の一部をご紹介します

高齢者福祉

元気世代ネットワーク 構成員の集い事業

高齢者サロンの参加者をはじめ、市民が交流する「介護予防世代のネットワークを拡張する交流会」を開催します。情報交換やステージ発表などをとおして交流を深め、地域で支え合う仲間づくりと介護予防につながる機会をつくります。



ご協力ありがとうございました

令和 7 年度赤い羽根共同募金の状況

令和 7 年度、皆さまからご協力いただいた赤い羽根共同募金は、おかげさまで **7,488,389 円** が集まりました。この募金は、青森県共同募金会に集約され、県内のさまざまな民間福祉活動に役立てられます。

運動期間 令和 7 年 10 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日

合計 7,488,389 円

区 分	令和 7 年度募金額	特 記
戸 別 募 金	4,636,825 円	13,330 世帯
法 人 募 金	1,101,000 円	177 法人
団 体 募 金	118,690 円	4 団体
街 頭 募 金	204,147 円	10 日間活動実施
職 域 募 金	733,997 円	33 企業・施設等
大 口 募 金	121,000 円	17 人
学 校 募 金	124,318 円	12 保育園・幼稚園、18 小中学校
協力店募金	64,118 円	26 店舗
ピンバッジ募金	228,588 円	449 個
イベント募金	134,933 円	各種行事や企業主催による募金他
その他の募金	20,773 円	受配施設募金他
合 計	7,488,389 円	

集約された募金は、「地域助成」と「広域助成」に分配されます

地域助成 3,910,000 円

十和田市社会福祉協議会に配分され、令和 8 年度の各種事業に役立てられます。

■ 高齢の方、障がいのある方のための事業

元気世代ネットワーク構成員の集い事業
一人暮らし高齢者ふれあい事業
ゆめ色フェスティバル事業
手話を学ぶ機会の提供事業

■ 次世代を担う子どもたちのための事業

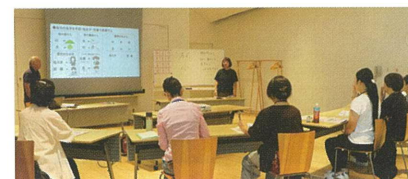
ほんわかハート展事業
中高生ボランティアスクール事業

■ 社会を背負う成人のための事業

十和田市社会福祉大会事業

■ 地域福祉を支えるための事業

広報・啓発事業
福祉育成・援助活動事業



広域助成 3,578,389 円

県内の民間福祉施設の整備や福祉団体の活動費用、住宅災害に遭われた方々への災害見舞金などに活用されます。

■ 十和田市の令和 8 年度配分決定法人

◆ ワークハウスとわだ
→ 作業用イス購入、エアコン設置
(利用者の作業環境整備のため)



募金の使い道公開中



募金の使い道は「はねっと」で公開しています。
◀ 「はねっと」はコチラ

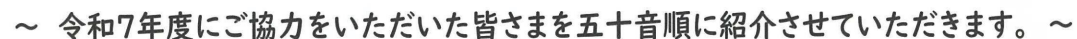


災害義援金受付中

十和田市共同募金委員会では、災害義援金を受け付けております。詳細については、青森県共同募金会ホームページでご確認いただくか、十和田市共同募金委員会 (0176-23-2992) へお問い合わせください。

災害義援金情報は
コチラ







【な行】
西 小 学 校 様
【は行】
八 郷 保 育 園 様
東 小 学 校 様
東 中 学 校 様
ひ か り 保 育 園 様
深 持 小 学 校 様
藤 坂 小 学 校 様
法 奥 小 学 校 様

【ま行】
ま る く こ ど も 園 様
緑 と 太 陽 の 保 育 園 様
南 小 学 校 様

【や行】
友 愛 保 育 園 様

共同募金協力店・施設の皆さま

【お行】
青 森 県 食 肉 衛 生 検 査 所 様
青 森 県 信 用 組 合 十 和 田 支 店 様
青 森 県 庁 消 費 生 活 協 同 組 合 十 和 田 支 店 様
青 森 み ち の く 銀 行 十 和 田 支 店 様
あ ら、り ん ご。道 の 駅 ろ ま ん パ ー ク 店 様
イ オ ン ス ー パ ー セ ン タ ー 十 和 田 店 様
㈱ 一 心 亭 十 和 田 店 様
奥 入 瀬 ろ ま ん パ ー ク 様
㈲ 小 笠 原 国 雄 商 店 様

【か行】
コ ン ビ ニ シ ョ ッ プ エ キ ス プ レ ス お が わ 様
【さ行】
サ ン コ ー 弁 当 様
3 6 5 様
食 事 処 お い ら せ 様
㈱ ス ー パ ー カ ケ モ 切 田 通 り 店 様
㈱ ス ー パ ー カ ケ モ 三 小 通 り 店 様
㈱ ス ー パ ー カ ケ モ 西 金 崎 店 様
ス マ イ ル ホ テ ル 十 和 田 様

【た行】
ダ イ ナ ム 十 和 田 店 様
テ レ ト ラ ッ ク 十 和 田 様
十 和 田 ゴ ル フ プ ラ ザ 様

【は行】
ハ ビ た の か ふ え 様
フ ァ ー マ ー ズ ・ マ ー ケ ッ ト か だ あ 〜 れ 様
ポ ニ ー 温 泉 様

【ま行】
M o t h e r T r e e C a f e 様
マ ッ ク ス バ リ ユ 十 和 田 南 店 様
道 の 駅 と わ だ 様

その他ご協力の皆さま

公共施設来館者募金

市 民 交 流 プ ラ ザ 様
地 域 交 流 セ ン タ ー 様
十 和 田 市 現 代 美 術 館 様
西 コ ミ ュ ニ テ イ セ ン タ ー 様
東 コ ミ ュ ニ テ イ セ ン タ ー 様
南 コ ミ ュ ニ テ イ セ ン タ ー 様

受配施設募金

(福) 開 成 会 十 和 田 つ く し 保 育 園 様
(福) 心 輝 会 ほ な み 保 育 園 様
NPO 法 人 お い ら せ サ ポ ー ト ハ ウ ス K の 家 様

イベント募金

あ っ た が あ お り プ ロ ジ ェ ク ト (ユ ニ バ ー ス 様、サ ン ト リ ー フ ー ズ 様) 様
㈱ ト ヨ タ レ ン タ リ ー ス 青 森 様
み ち の く キ ャ ン テ ィ ー ン ㈱ 様
十 和 田 市 社 会 福 祉 大 会
ゆ め 色 フ ェ ス テ ィ バ ル
お 元 気 世 代 交 流 会



銀行振込で ご寄付いただけます

募金は、振込でも受付しております。
「青森みちのく銀行 各支店窓口」からの
振込は、手数料がかりません。振込後
ご一報いただければ幸いです。

【振込先】

金融機関：青森みちのく銀行 十和田支店
預金種別：普通預金
口座番号：834033
口座名義：社会福祉法人 青森県共同募金会
会長 元 木 篤 子

個人の場合は、所得税の所得控除、住民税の税額
控除が受けられます。法人の場合は、法人税の
全額損金算入の税制優遇が受けられます。



戸別募金は、毎年、町内会・町内会班長・町内会員の皆さまのご協力により
集められておりますことを感謝申し上げます。

なお、本紙面におけるご紹介（掲載）は、世帯数等の関係から割愛させてい
ただきます。今年もかわらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

スマホから
募金できます

**十和田市
共同募金委員会**

みんなの募金で
福祉をつくり支える

皆さまのあたたかいご協力に
感謝申し上げます
今後ともご支援ご協力を
よろしくお願い申し上げます



十和田市共同募金委員会

住 所 〒034-0011 十和田市稲生町18-33 市民交流プラザ内
電 話 0176-23-2992
E-mail towadashikyoubu@towada-shakyo.or.jp

